

BladeSymphony、HA8000シリーズ

『Windows Server 2012 R2インストール時の
追加手順について』

このたびは、BladeSymphony、日立アドバンスサーバをお買い求めいただき、誠にありがとうございます。

Hitachi Server Navigator のOSセットアップ機能（以下、この機能を Installation Assistant と呼びます）を使用して、下記の対象に該当し、Windows Server 2012 R2 をインストールする場合の追加手順についてご説明いたします。

対象：

- ・ Server Navigator のバージョンが 03-00、03-01(-/A)、03-10(-/A)、03-21 である(*1)。
- ・ OS メディアのルートディレクトリに存在するファイルの日付が、2014年3月18日以降(*2)もしくは、2014年11月27日以降(*3)である。

(*1)バージョン03-10-B、03-21-Bでは本手順は不要です。

(*2)以下は該当のOSメディア(d:)をコマンドプロンプトにて確認した例になります。

C:¥>dir d:

```
ドライブ d のボリューム ラベルは IR3_SSS_X64FREV_JA-JP_DV9 です
ボリューム シリアル番号は E2B3-A093 です
d:¥ のディレクトリ
2014/03/18  21:09                128 autorun.inf
2014/03/18  21:09    <DIR>                boot
2014/03/18  21:09                398,356 bootmgr
2014/03/18  21:09                1,601,880 bootmgr.efi
2014/03/18  21:09    <DIR>                efi
2014/03/18  21:09                77,424 setup.exe
2014/03/18  21:09    <DIR>                sources
2014/03/18  21:09    <DIR>                support
          4 個のファイル                2,091,932 バイト
          4 個のディレクトリ                0 バイトの空き領域
```

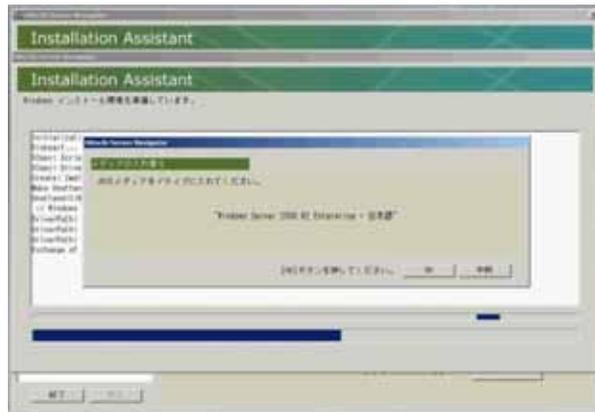
(*3)以下は該当のOSメディア(d:)をコマンドプロンプトにて確認した例になります。

C:¥>dir d:

```
ドライブ d のボリューム ラベルは IR5_SSS_X64FREV_JA-JP_DV9 です
ボリューム シリアル番号は DEBC-769A です
d:¥ のディレクトリ
2014/11/27  03:05                128 autorun.inf
2014/11/27  03:05    <DIR>                boot
2014/11/27  03:05                404,250 bootmgr
2014/11/27  03:05                1,614,168 bootmgr.efi
2014/11/27  03:05    <DIR>                efi
2014/11/27  03:05                77,424 setup.exe
2014/11/27  03:05    <DIR>                sources
2014/11/27  03:05    <DIR>                support
          4 個のファイル                2,110,282 バイト
          4 個のディレクトリ                0 バイトの空き領域
```

インストール手順について

- (1) Installation Assistant を使用した OS セットアップ手順に従い、メディア入れ替え画面が表示されるまで手順を進めます。



- (2) メディアの入れ替えダイアログを表示した状態で、コマンドコンソールを表示します。
※[Alt]+[Tab]などで“管理者: X:\Windows\System32\cmd.exe”を選択する。
※メディア入れ替えのダイアログは前面に表示されます。
- (3) コマンドプロンプトで、以下の手順でファイルを編集します。
(UEFI ブートしている場合は、C:\Hitachi\HiScripts>CreateEFIBoot.cmd、
BIOS ブートしている場合は、C:\Hitachi\HiScripts>CreateHDDBoot.cmd
を編集します。)

以降は、UEFI ブートしている場合を例に進めます。

```
X:\Windows\System32> attrib -r C:\Hitachi\HiScripts>CreateEFIBoot.cmd
```

```
X:\Windows\System32> notepad.exe C:\Hitachi\HiScripts>CreateEFIBoot.cmd
```

※メモ帳が開きます。

- (4) メモ帳 (Notepad.exe) でファイル内の 3 箇所 (^^^の部分) を変更します。

1 箇所目 :

```
===<変更前>=====
```

```
echo boot.wim...
```

```
rem imagex /export %MediaRoot%\sources\boot.wim 1 %BOOT_WIM% "Hitachi Installer" /boot  
%DISM_EXE% /Export-Image /SourceImageFile:%MediaRoot%\sources\boot.wim /SourceIndex:1  
/DestinationImageFile:%BOOT_WIM% /DestinationName:"Hitachi Installer" /Bootable
```

```
===<変更後>=====
```

```
echo boot.wim...
```

```
imagex /export %MediaRoot%\sources\boot.wim 1 %BOOT_WIM% "Hitachi Installer" /boot
```

```
^^^ Imagex の前の "rem" を削除し、"%DISM_EXE% /Export-Image ~" の行を削除します。
```

2 箇所目 : (03-01-/A、03-10-/A、03-21 では変更不要です)

```
===<変更前>=====
```

```
rem *****
```

```
rem * イメージのマウント
```

```
rem *****
```

```
if not exist %MOUNT_PATH% md %MOUNT_PATH%
```

```
%DISM_EXE% /Mount-Wim /WimFile:%BOOT_WIM% /index:1 /MountDir:%MOUNT_PATH%
```

```
=====
```

```
===<変更後>=====
rem *****
rem * イメージのマウント
rem *****
if not exist %MOUNT_PATH% md %MOUNT_PATH%
dism /Mount-Wim /WimFile:%BOOT_WIM% /index:1 /MountDir:%MOUNT_PATH%
^^^
```

```
=====
3 箇所目 : (03-01-/A、03-10-/A、03-21 では変更不要です)
```

```
===<変更前>=====
rem *****
rem * イメージのコミット/アンマウント
rem *****
%DISM_EXE% /Unmount-Wim /MountDir:%MOUNT_PATH% /Commit
=====
```

```
===<変更後>=====
rem *****
rem * イメージのコミット/アンマウント
rem *****
dism /Unmount-Wim /MountDir:%MOUNT_PATH% /Commit
^^^
```

- ```
=====
```
- (5) 変更後、ファイルを上書き保存し、メモ帳を閉じます。  
※この際、コマンドコンソールは閉じないでください。コマンドコンソールを閉じるとシステムが再起動します。  
※画面が見にくい場合は、最小化してください。
  - (6) メディアを入れ替え、[OK]ボタンをクリックします。以降はマニュアル記載の通りの手順で進めます。  
※メディア入れ替えのダイアログを移動した場合は、[OK]ボタンをクリックできる位置まで、ダイアログを移動させてください。